

お世話になった方 期待して下さった方

両親へ

中学校で陸上競技の長距離を始め

高校生でも陸上競技を続けてきました。

1年の時と2年の時馬込伝で全国大会という舞台で
走ることができました。

このまましっかりと取り組み、高校生活最後の年、

また全国の舞台を走り、恩返しをしようと思っていました。

結果はメンバー落ちでした。

自分に対する取り組みの甘さによるものでした。

最後の最後でこんな結果になってしまい、すいませんでした。

しかし、まだ自分には大学への道があります。

もう一度だけ、チャンスを下さい。

必ず、あの箱根の山を走ってみせます。

その時まで、すみませんがあと少し待っていて下さい。